

玖珠中学校の学校運営協議会の特徴について

平成24年6月21日

1 コミュニティ・スクール(学校運営協議会) 導入の目的

- (1) これまでの玖珠町の学校の現状
- (2) 玖珠町本田教育長の思い
- (3) コミュニティ・スクール導入するにあたっての課題

2 コミュニティ・スクール導入までのプロセス

- (1) 教職員の意識改革
- (2) 玖珠中学校の学校運営協議会の特徴(活動、成果)づくり
- (3) どのような組織構成とするのか

3 玖珠中学校コミュニティ・スクール(学校運営協議会)と

玖珠地区コミュニティ運営協議会の関係・位置付け

4 玖珠中学校コミュニティ・スクール年間活動計画について

5 コミュニティ・スクールを導入した成果について

- (1) 子どもたちはどう変わっていったのか
- (2) 教職員の意識改革と学校組織と校務分掌の変化
- (3) 保護者や地域はどう変わってきたのか
- (4) 学校から地域への情報発信が重要な役目を果たす

6 今後の課題と目指す方向について

- (1) コミュニティ・スクールは小・中学校が協働で推進していく
- (2) 地域のボランティア等の学校支援組織ネットワークをいかに活用するか
- (3) 地域の行事や地域コミュニティ運営協議会に積極的に参画していく

平成24年度 学校運営協議会と玖珠コミュニティ運営協議会年間行事計画

平成24年10月5日

実施時期		計 画 事 項		
月	日	玖珠中学校コミュニティ・スクール	玖珠地区コミュニティ運営協議会、ボランティア組織等の協力	玖珠中学校行事・会議・取組等
5	7	【第1回運営協議会】 ①会長、副会長の選任 ②組織の委員の役割分担の決定 ③24年度教育目標の承認 ④24年度学校経営計画の承認 ⑤年間行事計画の決定 ⑥組織の活動計画方針の決定 ⑦意見交換会 ⑧意識調査アンケート内容の決定 ⑨独自名称の決定 ⑩寺子屋事業について ⑪教育課程に関する承認 ⑫「緑のカーテン」設置につて	○授業への講師派遣・サポート支援 ○部活動指導者(補助員等)支援 ○ゲスト・ティーチャー(地域人材活用) ・切株山遠足・・・玖珠の伝説 (後藤万寿雄氏) ○登下校指導・あいさつ運動 ○玖珠地区コミュニティ運営協議会 各部会の役員会(5回開催) ○「緑のカーテン」設置準備・・・柳川市、地域の業者に協力要請等・・・地域ネットワークにより	①始業式 ②入学式 ③PTA総会 ④吹奏楽部中庭コンサート ⑤遠足(地域人材活用・・・玖珠伝説の講演) ⑥小・中合同の日本海洋事業(株)講演会 ⑦2年生国際交流体験(APU大学訪問) ⑧1年生教育合宿 ⑨地域の畑を借り、2年生「芋」植え付け 玖珠農業高校(農業専科教師、生徒による) ⑩「緑のカーテン」設置準備
6	29	【第2回運営協議会】 ①学校経営評価目標に関する承認 ②教職員の研修に関する報告 ③図書館活用授業について ④寺子屋事業・人材派遣バンク ⑤「緑のカーテン」設置(6.3) ⑥職場体験学習の職場開発について ⑦通学路の危険箇所の点検について ⑧通学路の街灯設置要望について	○玖珠地区コミュニティ運営協議会総会 各部会の総会(5回開催) ○玖珠地区人権教育・啓発推進協議会総会 ○「緑のカーテン」設置(6.3) ○登下校指導・あいさつ運動 ○玖珠地区コミュニティ4部会役員会・総会(生活環境、教育文化、健康体育)	①地域、PTA、おやじの会協働の 「緑のカーテン」設置(6.3) ②中体連郡大会 ③中体連陸上大会
7		【第3回運営協議会】 ①1学期の学校経営に関する取組の進捗状況等の報告に関する評価 ・学校教育目標及び学校経営計画 ・教育課程進度及び定着状況 ・生徒の体力・健康の状況 ・授業時数等状況 ・生徒指導の状況 ・教職員の人材育成 ②部活動(中体連)の成績について ③地域との連携について ・玖珠地区コミュニティ運営協議会の支援・協力等の活動について ④学校教育活動における課題について ⑤2学期に向けての教育活動について ⑤熟議(意見・要望等) ⑥学校施設整備についての予算要望	○登下校指導・あいさつ運動 ○自治会館行事への参加 ・スポーツ大会 ・お祭り等 ○学校草刈り作業への協力 ○防災対策として通学路の危険箇所等の点検 ○玖珠地区コミュニティ運営協議会員と玖珠中学校生徒役員との意見交換会 ○中学校防災訓練への協力 ○玖珠地区非行防犯パトロール(7.21/22) ○寺子屋(夏期補習等)教育支援	①第4回玖珠中学校PTA理事会(上旬) ②PTA、おやじの会、地域合同の学校の草刈り作業 ③防災対策として通学路の危険箇所等の点検④学期末PTA(中旬) ⑤防災訓練 ⑥終業式 ⑦夏期休業 ⑧県中学校総合体育大会
8		【第4回運営協議会】 ①学力向上会議 ②全国コミュニティ・スクール研究大会	○自治会館行事への参加 ・盆踊り大会等 ・地藏講祭り参加 ○玖珠地区非行防犯パトロール(8.24/25) ○学校環境整備奉仕作業への協力 ○寺子屋(夏期補習)教育支援	①夏期休業中 ②始業式 ③PTA、おやじの会、地域合同の学校環境整備奉仕作業
9		【第5回運営協議会】 ①2学期の学校経営計画に関する報告及び承認について ・教育課程(学力向上対策等) ・2学期の行事予定 ②地域との連携について ・玖珠地区コミュニティ運営協議会の支援・協力等の活動について ③学校教育活動における課題について ④意見交換(意見・要望等) ⑤保護者・生徒・職員のアンケートについて分析結果の報告	○観月祭 ○登下校指導・あいさつ運動 ○運動会での「盆踊り」の中学生への指導 ○玖珠地区夜間パトロール(9.20) ○「緑のカーテン」ごうや、へちま、ひょうたん、トマトの収穫作業 ○2年生の「芋」収穫(地域の園児・高齢者施設へ) ○寺子屋、ゲスト・ティーチャー教育支援	①運動会 (新規:生徒全員による地域伝統の盆踊) ②郡駅伝大会 ③校区小学校運動会 ○「緑のカーテン」ごうや、へちま、ひょうたん、トマトの収穫作業 ○2年生の「芋」収穫(地域の園児・高齢者施設へ)・・・玖珠農業高校の指導により

10	<p>【第6回運営協議会】 ①玖珠地区コミュニティ運営協議会及びPTAとの三者合同の学校支援協議会 ②「地域とともにある学校づくり」鹿児島</p>	○登下校指導・あいさつ運動 ○小・中学校、地域合同防災訓練 ○きれいな町づくりの取組み ・中学生全員と地区民との合同ゴミ拾い(通学区全地域) ○玖珠地区夜間パトロール(10.22) ○寺子屋、ゲスト・ティーチャー教育支援	①部活動郡新人大会及び県大会 ②2年生修学旅行 ③郡駅伝走行大会 ④小・中学校及び地域合同による防災訓練 ⑤小中学校教師の相互授業
11	<p>【第7回運営協議会】 ①先進校への視察</p>	○登下校指導・あいさつ運動 ○寺子屋、ゲスト・ティーチャー教育支援	①文化祭 ②「オーサー・ビジッド」講演会(申請・調整中) ③学校図書館を活用した教育活動の推進事業研究発表会(文科省指定) ④県駅伝走行大会 ⑤校内適正就学指導委員会
12	<p>【第8回運営協議会】 ①2学期の教育活動の報告等 ②3学期の支援計画等</p>	○登下校指導・あいさつ運動 ③亜細亜大学監督・選手野球教室・講演会への協力 ○寺子屋、ゲスト・ティーチャー教育支援	①3年生学年末PTA(下旬) ②終業式 ③亜細亜大学監督・選手野球教室・講演会
1	<p>【第9回運営協議会】 ①1～2学期の学校経営に関する取組の進捗状況等の報告に関する評価 ・学校教育目標及び学校経営計画 ・教育課程進度及び定着状況 ・生徒の体力・健康の状況 ・授業時数等状況 ・生徒指導の状況 ・教職員の人材育成 ・新人大会・駅伝大会の成績について ②地域との連携について ・玖珠地区コミュニティ運営協議会の支援・協力等の活動について ③学校教育活動における課題について ④3学期に向けての教育活動について ⑥意見交換(意見・要望等)</p>	○登下校指導・あいさつ運動 ○寺子屋、ゲスト・ティーチャー教育支援	①始業式
2	<p>【第10回運営協議会】 ①委員研修会</p>	○登下校指導・あいさつ運動 ○寺子屋、ゲスト・ティーチャー教育支援	①私立学校高校入試 ②入学予定者・保護者への中学校説明会 ③小中学校教師の相互授業
3	<p>【第11回運営協議会】 ①24年度教育活動に関する報告並びに評価 ②24年度の課題の検証等と次年度に向けての対策等の意見交換 ③次年度の教育目標及び学校経営計画等についての方向性の協議 ・年間事業計画等 ・教育課題の解決に向けて対策等</p>	○玖珠自治会館祭 ・中学生による意見発表会 ・中学校の文化祭等で展示した絵画等の展示 ・吹奏楽部の発表会 ○登下校指導・あいさつ運動 ○玖珠地区夜間パトロール(3.21) ○寺子屋、ゲスト・ティーチャー教育支援	①卒業式(中旬) ②県立高校入試 ③小中学校教師の相互授業 ④第5回PTA理事会(上旬) ⑤1・2年生学年末PTA(中旬) ⑥修了式

玖珠中学校コミュニティ・スクール導入した経緯

1 コミュニティ・スクール(学校運営協議会)導入に至った理由

玖珠町の教育行政の重点方針

- ①基礎学力の定着
- ②規範意識の徹底と自己肯定感の養成
- ③基礎体力の向上
- ④教職員のスキルアップ等

これまでの学校の課題

- 保護者や地域の様々な意見(ニーズ)が反映される仕組みがない。
- 学校が閉鎖的で地域に開かれ、信頼される学校づくりの取り組みがみえない。
- 地域は学校に何らかの協力・支援をしたいが、その機会(仕組み)がなかった。

これまでの地域の課題

- 子どもが通学しているPTA時代は学校に協力してきたが、子どもが学校から離れると、学校に地域の住民は関心がなくなってくる。
- 学校や地域への帰属意識や当事者意識が薄れ、地域のよき文化・伝統が継承されなくなっている。
- 子供の保護者である年齢層(30~40代)が地域への帰属意識が薄い。

教育長の姿勢

教職員の意識改革

★地域と教職員の接点、校長含め教職員の意識(先入観)の問題

- ・地域の方々が学校に入ってくると仕事が増える。
- ・学校のペースで教育活動ができなくなる。
- ・人事について意見を言われるのが不安。
- ・教育課程のことまで口を出されるのに不安がある。
- ・学校評価、教師評価を詳しくされることに不安がある。

今後の方向性について

- 地域とともに一体となって子どもたちを育てていくには、今後は校区の小学校と協働でコミュニティ・スクールを推進していく。
- 地域のニーズに応じていくには、まず学校が地域に対して積極的に情報の発信(学校たより等)行うことが重要。それが、学校への理解が得られ、地域からの信頼にもつながる。

玖珠中学校コミュニティ・スクール(学校運営協議会)と玖珠地区コミュニティ運営協議会の関係・位置付け

